

滿鐵密檔

滿鐵機構（第一卷）14

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

目 录

调查研究（报告、论文）

- 1 * 通辽县华兴公司农场畜牛结核病检查情况复命书 兽疫研究所职员原田修作
一九二九年十月十五日 1
- 2 * 海城发生牛疫状况观察报告书 兽疫研究所清水勤 一九二九年十一月二日 5
- 3 * 郑家屯满铁公所种猪场发生猪病调查复命书 兽疫研究所职员太田兵三
一九三〇年二月一日 10
- 4 * 关东州内发生兽疫状况及乳肉卫生设施调查复命书 兽疫研究所准职员伊地知季弘
一九三〇年三月十日 37
- 5 * 朝鲜平安北道流行牛疫的预防控制状况调查复命书 兽疫研究所岩下次人
一九三〇年三月二十九日 61
- 6 * 安东及抚顺临时乳牛结核病检查结果报告书 兽疫研究所职员奥田金松
一九三〇年五月二十四日 91
- 7 * 平顶堡铁道附属地川崎农场耕马发生疑似鼻疽病例调查复命书 兽疫研究所职员奥田金松
一九三〇年五月三十一日 104
- 8 * 辽阳实施炭疽预防注射和鼻疽诊断情况复命书 兽疫研究所技术员丰岛武夫
一九三〇年六月二十七日 119

9 * 辽东半岛各县内畜牛集散状况调查报告书 兽疫研究所岩下次人

一九三〇年六月二十七日

10 * 开鲁城内发生猪病调查复命书 兽疫研究所技术员太田兵三、雇员高桥长兵卫

一九三〇年七月三十一日

11 沈南东南方向喇嘛店村落的牲畜群死亡情况调查报告 兽疫研究所技术员持田勇

一九三〇年八月十二日

12 * 鞍山种猪场发生猪病情况调查复命书 兽疫研究所持田勇、丹羽己喜男

一九三〇年十月二十五日

13 * 抚顺及安东牛奶场乳牛定期结核病检查结果复命书 兽疫研究所奥田金松

一九三〇年十一月一日

14 * 郑家屯公所种猪场发生猪霍乱调查复命书 兽疫研究所持田勇

一九三〇年十二月一日

15 * 公主岭农事试验场发生牛疫情情况调查复命书 兽疫研究所技术员井上辰藏

一九三〇年十二月二十日

16 * 哈尔滨郊外发生家畜传染病等情况调查复命书 兽疫研究所佣员大屋正

一九三一年五月十四日

17 (抚顺)临时畜牛结核病检查结果报告 兽疫研究所奥田金松

一九三一年五月十六日

18 *东亚劝业株式会社吴家荒农场发生牛疫情况调查复命书 兽疫研究所技术助手

今井六郎 一九三一年八月二十二日

19 报送新台子猪病诊断复命书 兽疫研究所→地方部农务课长

一九三一年九月五日

20 (抚顺及安东) 畜牛结核病检查结果报告 兽疫研究所奥田金松

一九三一年十月二十四日

21 *沙河口及大连鼻疽检疫报告 兽疫研究所山极三郎等六人

一九三一年十一月二十一日

22 鞍山种猪场发生猪炭疽病情况调查复命书 兽疫研究所持田勇

一九三二年三月一日

23 朝鲜新义州发生鸡瘟调查报告 兽疫研究所「持田勇」

一九三二年四月十四日

24 *宽城子发生猪霍乱调查复命书 兽疫研究所雇员三好武文

一九三二年七月十六日

25 (抚顺及安东) 畜牛结核病检查结果报告 兽疫研究所技术员奥田金松

一九三二年十月二十七日

26 奉天附近发生口蹄疫病流行情况调查报告 兽疫研究所技术助手今井六郎

产业助手腹子喜七郎 一九三二年十一月

- 27 新京及其附近牛疫调查 兽疫研究所佣员氏家八良
「一九三二年十一月」 351
- 28 *旅顺神田养鸡场鸡瘟流行情况调查复命书 兽疫研究所丹羽己喜男
一九三二年十二月五日 372
- 29 报送满洲国军马发生鼻疽情况调查并检疫报告书 兽疫研究所所长→地方部长、铁道部长
一九三三年二月十六日 378
- 30 *营城子田边农园猪霍乱补充调查报告 兽疫研究所技术员渡部成三
一九三三年四月十日 428
- 31 *宽城子牛疫流行情况调查报告书 兽疫研究所技术员井上辰藏 一九三三年五月一日 437
- 32 (大连、旅顺) 鼻疽诊断结果报告 兽疫研究所长→地方部农务课长
一九三三年八月十一日 454
- 33 报送辽阳苜蓿耕作组合所有家畜鼻疽检疫及预防炭疽注射复命书
兽疫研究所长→农务课长 一九三三年八月二十六日 461
- 34 营口管辖内鼻疽检疫结果报告书 兽疫研究所技师奥田金松 一九三三年九月二十七日 472
- 35 送交安东牛肺疫诊断复命书 兽疫研究所长→安东地方事务所长
一九三三年十月十三日 478
- 36 *安东及抚顺定期畜牛结核病检查结果复命书 兽疫研究所技师奥田金松
一九三三年十月十八日 490

目 錄

調査研究（報告、論文）

| | | |
|--|----------------------|-----|
| 1 * 通遼県華興公司農場ノ畜牛結核病ノ検査情況復命書 獣疫研究所職員原田修作 | 昭和四年十月十五日..... | 1 |
| 2 * 海城ニ発生セル牛疫觀察報告書 獣疫研究所清水勤 昭和四年十一月二日..... | 5 | |
| 3 * 鄭家屯満鉄公所種豚場ニ発生セル豚病調査復命書 獣疫研究所職員太田兵三 | | |
| 4 * 関東州内ニ於ケル獸疫発生狀況並乳肉衛生施設調査復命書 獣疫研究所準職員伊地知季弘 | 昭和五年二月一日..... | 10 |
| 5 * 朝鮮平安北道ニ流行セル牛疫予防制遏狀況調査復命書 獣疫研究所岩下次人 | 昭和五年三月十日..... | 37 |
| 6 * 安東及撫順ニ於ケル臨時乳牛結核検査成績報告書 獣疫研究所職員奥田金松 | 昭和五年三月二十九日..... | 61 |
| 7 * 平頂堡鐵道附屬地川崎農場ノ耕馬ニ疑似鼻疽発生ノ調査復命書 獣疫研究所職員奥田金松 | 昭和五年五月二十四日..... | 104 |
| 8 * 遼陽ニ於ケル実施セル炭疽予防注射並鼻疽診斷ニ関スル復命書 獣疫研究所技術員 | 豊島武夫 昭和五年六月二十七日..... | 119 |

- 9 * 遼東半島諸県内ニ於ケル畜牛集散狀況調査報告書 獣疫研究所岩下次人
昭和五年六月二十七日..... 131
- 10 * 開魯城内ニ發生セル豚病調査復命書 獣疫研究所技術員太田兵三、雇員高橋長兵衛
昭和五年七月三十一日..... 144
- 11 逃南東南方「喇嘛店」部落ニ於ケル畜群斃死ニ関スル調査報告
獣疫研究所技術員持田勇 昭和五年八月十二日..... 170
- 12 * 鞍山種豚場ニ發生セル豚病調査復命書 獣疫研究所持田勇、丹羽己喜男
昭和五年十月二十五日..... 176
- 13 * 撫順及安東ニ於ケル搾乳場ノ乳牛定期結核病検査成績復命書 獣疫研究所奥田金松
昭和五年十一月一日..... 182
- 14 * 鄭家屯公所種豚場ニ發生セル豚コレラ調査復命書 獣疫研究所持田勇
昭和五年十二月一日..... 193
- 15 * 公主嶺農事試驗場ニ發生セル牛疫報告 獣疫研究所技術員井上辰蔵
昭和五年十二月二十日..... 200
- 16 * 哈爾濱郊外ニ於ケル家畜伝染病ノ發生狀況其他調査復命書 獣疫研究所傭員大屋正
昭和六年五月十四日..... 200
- 17 (撫順)臨時畜牛結核病検査成績報告ノ件 獣疫研究所奥田金松
昭和六年五月十六日..... 249

- 18 * 東亜勸業株式会社吳家荒農場ニ發生セル牛炭疽調査復命書 獣疫研究所技助今井六郎
昭和六年八月二十二日
275
- 19 新台子ニ發生セシ豚病診断ニ関スル復命書送附ノ件 獣疫研究所→地方部農務課長
昭和六年九月五日
279
- 20 (撫順及安東)畜牛結核病検査成績報告 獣疫研究所奥田金松
昭和六年十月二十四日
286
- 21 沙河口及大連ニ於ケル鼻疽検疫報告 獣疫研究所山極三郎等六人
昭和六年十一月二十一日
294
- 22 鞍山種豚場ニ發生セシ豚病(炭疽)調査復命書 獣疫研究所持田勇
昭和七年三月一日
303
- 23 朝鮮新義州ニ發生セル鶏疫調査報告 獣疫研究所「持田勇」 昭和七年四月十四日
305
- 24 * 寛城子ニ發生セル豚コレラ調査復命書 獣疫研究所雇員三好武文
昭和七年七月十六日
309
- 25 (撫順及安東)畜牛結核病検査成績報告 獣疫研究所技術員奥田金松
昭和七年十月二十七日
327
- 26 奉天附近ニ發生セル口蹄疫ノ流行状況調査報告 獣疫研究所技助今井六郎、
産業助手腹子喜七郎 昭和七年十一月
338
- 27 新京及其ノ附近ニ於ケル牛疫調査 獣疫研究所傭員氏家八良 「昭和七年十一月」
351

28 * 旅順神田養鶏場ニ於ケル鶏ペスト発生流行状況調査復命書 獣疫研究所丹羽己喜男

昭和七年十二月五日………
372

29 満洲國軍馬ニ發生セル鼻疽調査並検疫報告書送附ノ件 獣疫研究所長→地方部長、鉄道部長

昭和八年二月十六日………
378

30 * 営城子田辺農園ニ發生セル豚コレラ調査追加報告 獣疫研究所技術員渡部成三

昭和八年四月十日………
428

31 * 寛城子ニ於ケル牛疫流行調査報告書 獣疫研究所技術員井上辰蔵 昭和八年五月一日………
437

32 (大連、旅順) 鼻疽検定成績報告 獣疫研究所長→地方部農務課長

昭和八年八月十一日………
454

33 遼陽ル—サン耕作組合所有家畜ニ對スル鼻疽検疫並炭疽予防注射復命書送附ノ件

獣疫研究所長→農務課長 昭和八年八月二十六日………
461

34 営口管内ニ於ケル鼻疽検疫成績報告 獣疫研究所技師奥田金松

昭和八年九月二十七日………
472

35 (安東) 牛肺疫診断復命書写送附ノ件 獣疫研究所長→安東地方事務所長

昭和八年十月十三日………
478

36 * 安東及撫順ニ於ケル定期畜牛結核病検査復命書 獣疫研究所技師奥田金松

昭和八年十月十八日………
490

南滿洲鐵道株式會社

(タイプ墨二號)

復命書

命ニ依リ九月六日ヨリ二十二日マテ十七日間通遼縣華興公司農場ニ出張シ該飼養ノ畜牛一八七頭ニツキ結核病ノ検査ヲ行ヘリ依テ其ノ顛末左記ノ通り復命致候也

昭和四年十月十五日

奉天獸疫研究所
職員原田修作

滿鐵獸疫研究所以長葛西勝彌殿

小職儀

(支、6、點川銘)

南滿洲鐵道株式會社

検査方法

一、検査方法 ツベルクリンノ點眼法ヲ用ヘリ。

二、反応ノ方法 (正誤) 點眼反應ノ結果ヲ左ノ如ク區分セリ。

(1)陽性(弱) — 少許ノ膿漏、流涙及結膜充血スルモノ

(2)疑反應 — 結膜微ニ充血シ流涙ヲ伴フモノ

(3)陰性 — 全ク異常ナキモノ

一、畜牛ノ榮養狀態 畜牛ノ榮養狀態ヲ上、中、下ノ三種ニ大別シ、更ニ之等ヲ上、中、下ニ小分セリ。

例へば被毛光澤アリ充分ニ肥満セル良牛ヲ榮養上トナシ更ニ之ヲ上ノ上、上ノ中、上ノ下トシ又榮養下ト稱スルハ被毛粗剛、光澤ナク且著シク瘦削シ外部ヨリ肋骨ヲ明視シ得ル程

南滿洲鐵道株式會社

(タイプ第三種)

度ノモノ、此ノ中間ニ在ル他ヲ榮養中ト分類セリ。

検査成績

滿鐵預託牛一二九頭（内譯牡牛五、牝牛一二四）華興公司牛五
八頭（内譯牝牛一七、牡牛二三、犢一八）合計一八七頭ニ於ケ
ルツベルクリン點眼反應ノ結果ハ左表ノ如シ

牡牛（五）

陰性
疑反應

一一

四八七 一 一五

牡牛（一二四）

陰性
疑反應
陽性
(弱)

滿鐵預託牛（一二九）

南滿洲鐵道株式會社

(2. 2. 第二集)

華興公司牛（五八）

牝牛（二三）

割牛（一七）

一
二
二
一
一
七

犢（一八）

陰性
陽性
疑反應

一
一
一
一
一
一

但シ今回ツベルクリン點眼反應ノ結果ニ於テ強陽性ト認ム
ルモノナカリキ尙華興公司牛中一歳以内ノ犢牛（約三〇頭）
ニ對シテハ繫留困難ナルト人夫不足ノタメ本検査ヲ施行
セサリキ

詳細ハ左記明細表ノ如シ

南滿洲鐵道株式會社

報 告 書

小職購入検査ノ命ヲ承ケ海城ニ至リタルニ偶牛群中ニ牛疫ヲ
發見シタルニヨリ後日ノ参考ノタメ其ノ觀察狀況ヲ報告致シマ
ス

昭和四年十一月二日

奉天獸疫研究所

清水

勤
清木

獸疫研究所長殿

南滿洲鐵道株式會社

海城ニ於ケル牛疫發生狀況

當所事業用トシテ購入スヘキ犢牛健康検査ノタメ十月三十日正午海城ニ至リ納入者タル小杯畜産商會ノ候補犢（三十一頭）ニツキ精査セルニ群中牛疫ニ惟レルモノアルヲ發見シタルニヨリ直ニ購入ヲ中止スルト共ニ其ノ發生狀態ヲ知ランカタメ他ノ牛群ヲ臨檢セリ

兩日ニ亘リテ予ノ観察セル總數ハ一五二頭（内成牛八頭、犢牛一四四頭）ニシテ何レモ同商會ノ所有牛タリ而シテ検査ノ結果ハ検査總數一五二頭中

甲 牛疫ト認定シ得ヘキモノ

二六頭

乙 牛疫ノ疑ヒアルモノ

三四頭

南滿洲鐵道株式會社

(タイプ紙二號)

丙未夕何等認ムヘキ異常ナキモノ
尙其ノ詳細ハ左記ノ如シ
九二頭

十月三十日 三一頭検査

場所 結果

海城小林畜産商會裏

(+) 四〇度以上ヲ示セルモノ

二頭

(二頭共口内諸粘膜及其它ニ變狀ヲ認メス)

(+) 四〇度以下ニシテ口内變狀ヲ認ムルモノ 二頭

(内一頭ハ軟口蓋ニ米粒大内外ノ灰褐色斑點數個ヲ
認メ口内粘膜輕度充血、体温三九度二分、他ノ一
頭ハ体温三九度五分、他ノ一
極メテ不明瞭ナル粟粒大ノ粘膜缺損一個ヲ認ム)

(3. 8. 鮎川納)